

地域医療支援病院の承認申請について

医療法第4条の規定に基づき地域医療支援病院の承認申請を予定する医療機関

※ 令和2年4月1日現在

1. 概 要

フリガナ 名称	シリツスイタシミンビョウイン 市立吹田市民病院
所在地	大阪府吹田市岸部新町5番7号
開設者	地方独立行政法人 市立吹田市民病院 理事長 矢野 雅彦
管理者	内藤 雅文
開設年月日	平成30年12月1日
病床数	一般病床 431床
診療科目	◎内科、血液内科、内分泌・代謝内科、呼吸器・リウマチ科、循環器内科、 消化器内科、脳神経内科、△小児科、◎外科、消化器外科、呼吸器外科、乳 腺外科、小児外科、◎整形外科、△脳神経外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼 科、皮膚科、腎臓泌尿器科、放射線診断科、放射線治療科、リハビリテーシ ョン科、麻酔科、精神科、心療内科、病理診断科、救急科、歯科(障がい者)
救急 医療 体制	◎固定通年制 ○非通年制 △輪番制

2. 沿 革

- ・昭和28年 7月 市立吹田市民病院 吹田市大字片山763(現在の吹田市出口町)に開設
- ・昭和57年 9月 吹田市片山町に移転開設
- ・昭和57年 11月 救急告示医療機関認定
- ・平成 1年 1月 歯科(障がい者)設置
- ・平成13年 4月 地域医療連携部 設置
- ・平成18年 4月 開放病床 設置
- ・平成21年 4月 大阪府がん診療拠点病院に指定
- ・平成26年 4月 地方独立行政法人へ移行
- ・平成26年12月 地域包括ケア病棟 設置
- ・平成30年 2月 病院機能評価取得
- ・平成30年12月 現在地(岸部新町)に移転

～ 現在に至る

「地域医療支援病院」承認要件一覧

令和2年3月31日現在

		記入欄	
病院名		市立吹田市民病院	
病院所在地		吹田市岸部新町5番7号	
開設者		地方独立行政法人市立吹田市民病院	
開設者所在地		吹田市岸部新町5番7号	
許可病床数		一般 431床	
施設設備	集中治療室	病床数	4床
		主な設備	救急蘇生装置、人工呼吸装置ほか
	新生児集中治療室 (NICU)	病床数	—
		主な設備	—
	化学検査室	主な設備	自動血球分析装置、血液自動塗抹標本作製機ほか
	細菌検査室	主な設備	自動同定感受性測定装置、炭酸ガス培養測定装置ほか
	病理検査室	主な設備	自動密閉式固定包埋装置、パピニコロウ染色装置ほか
	病理解剖室	主な設備	I型解剖台、遺体保冷库、臓器撮影装置ほか
	研究室	主な設備	電子カルテ端末、プリンタ
	講義室	室数 (室)	3 (室)
		収容定員 (人)	150 (人)
	図書室	室数 (室)	1 (室)
		蔵書数 等	蔵書4308冊、電子図書等
	救急用自動車	保有台数 (台)	1 (台)
医薬品情報管理室	主な設備	酸素ボンベ固定装置、散光式回転灯、消火器ほか	
	専用・共用	専用	
	床面積 (㎡)	19.41 (㎡)	
紹介率・逆紹介率にかかる承認要件		紹介率65%・逆紹介率40%	
令和元年度 地域医療支援病院紹介率		(①/⑥) × 100 (%) 70.1 (R2.4.1~R2.7.31 71.3) (%)	
同上逆紹介率		(⑦/⑤) × 100 (%) 57.6 (R2.4.1~R2.7.31 64.6) (%)	
上記の算出根拠	紹介患者数 ①		12,448 (人)
	初診患者数	初診患者総数 ②	26,966 (人)
		②のうち、救急搬入患者数 ③	1,982 (人)
		②のうち、休日・夜間の患者数 ④	7,229 (人)
		②のうち、健康診断の受診から要治療となって治療を開始した患者数 ⑤	0 (人)
		差し引き ②-③-④-⑤ ⑥	17,755 (人)
		逆紹介患者数 ⑦	10,243 (人)
共同利用の実績	前年度共同利用を行った医療機関数	830 (件)	
	うち直接関係のない医療機関数	830 (件)	
	共同利用に係る病床の利用率	43.5 (%)	
	開放型病院共同診療管理料	5 (件)	
共同利用の範囲	建物の全部・一部	一部	
	開放型病床数	5 (床)	
	規定の有無	有り	
開設者と直接関係のない登録医療機関数		244 (件)	
救急医療を提供する能力	医療従事者 (常時最低確保数)	医師	救急外来 専従者 常勤、非常勤合わせて2人 病棟 専従者 常勤、非常勤合わせて4人
		看護師	救急外来 専従者 常勤、非常勤合わせて3人 病棟 専従者 常勤37人
		診療放射線技師	非専従者 常勤1人
		臨床検査技師	非専従者 常勤1人
		薬剤師	非専従者 常勤1人
		臨床工学技士	(オンコール)非専従者 常勤1人
	病床の確保状況	優先病床数 2 (床)	
	専用病床数	8 (床)	
	救急用診療施設・設備	救急診療室、中央手術室ほか	
地域の医療従事者に対する研修機能	前年度の研修者数	2,104 (人)	
	研修プログラムの有無	有り	
	研修委員会の有無	有り	
	研修指導者数	3 (人)	
	研修実施のための施設・設備	講堂 計3室	
診療に関する諸記録及び管理・運営に係る諸記録の管理方法	診療に関する諸記録	サーバ室、カルテ庫、各担当部署	
	共同利用の実績	患者支援センター	
	救急医療の提供の実績	サーバ室	
	地域の医療従事者のための研修の実績	患者支援センター	
	諸記録の閲覧の実績	患者支援センター、医療事務室	
	患者紹介の実績	患者支援センター	
患者相談体制の整備		有り(MSW 6名体制)	
地域医療支援病院運営委員会		設置要綱あり(令和元年度1回実施)	
居宅等医療提供施設等への支援		訪問看護ステーション利用者のフォローアップ	
備考		昭和57年11月 二次救急告示医療機関認定 平成21年4月 大阪府がん診療拠点病院指定	

※これは様式例ですので、申請要件等にあわせて適宜加工してください。また、時点(いつ現在)を必ず入れてください。

地域医療支援病院の承認申請について

医療法第4条の規定に基づき地域医療支援病院の承認申請を予定する医療機関

令和2年11月1日現在

1. 概要

フリガナ	シャカイイリョウホウジンユウセイカイ ミドリガオカビョウイン
名称	社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院
所在地	大阪府高槻市真上町3丁目13番1号
開設者	社会医療法人祐生会 理事長 甲斐 史敏
管理者	新井 基弘
開設年月日	昭和51年2月1日
病床数	高度急性期4床、急性期181床、回復期103床、地域包括ケア41床
診療科目	◎内科、◎循環器内科、◎消化器内科、◎外科、◎整形外科、◎脳神経外科、脳神経内科、△小児科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、リウマチ科、放射線科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、皮膚科、泌尿器科
救急医療体制	◎固定通年制 ○非通年制 △輪番制

2. 沿革

昭和46年12月 みどりヶ丘病院 開院 60床

- ・昭和51年02月 医療法人祐生会みどりヶ丘病院と改称
- ・平成04年03月 MRI室の設置
- ・平成10年03月 開放型病院の認可、各種検査のオープン化を推進
- ・平成10年06月 ケアミックス制度採用による病棟再編病床数329床
- ・平成12年09月 回復期リハビリテーション病棟の開設
- ・平成19年10月 特定集中治療室 (ICU) 4床開設
- ・平成20年05月 障がい者施設入院病床25床開設
- ・平成20年07月 DPC対象病院の認可
- ・平成23年04月 電子カルテ、PACSシステム導入
- ・平成25年01月 社会医療法人認可
- ・平成30年01月 地域包括ケア病床16床開設
- ・令和01年09月 一次脳卒中センターに認定
- ・令和02年06月 障がい者病棟を地域包括ケア病棟へ転換 (地域包括ケア41床)
- ・令和02年07月 入退院支援センター開設

～ 現在に至る

「地域医療支援病院」承認要件一覧

令和2年3月31日現在

		記入欄	
病院名	社会医療法人 祐生会 みどりヶ丘病院		
病院所在地	大阪府高槻市真上町三丁目13番1号		
開設者	社会医療法人 祐生会		
開設者所在地	大阪府高槻市真上町三丁目13番1号		
許可病床数	一般 329床・療養 0床 合計 329床		
施設設備	集中治療室	病床数	4床 (うち ICU4床)
		主な設備	救急蘇生装置、除細動器、呼吸循環監視装置ほか
	新生児集中治療室 (NICU)	病床数	—
		主な設備	—
	化学検査室	主な設備	生化学自動分析装置、免疫分析装置ほか
	細菌検査室	主な設備	顕微鏡ほか
	病理検査室	主な設備	凍結組織切片作製装置、凍結ブロック作製装置ほか
	病理解剖室	主な設備	一般型解剖台ほか
	研究室	主な設備	電子カルテ、インターネットほか
	講義室	室数 (室)	2 (室)
		収容定員 (人)	60 (人)
	図書室	室数 (室)	1 (室)
		蔵書数 等	蔵書300冊、インターネット
	救急用自動車	保有台数 (台)	1 (台)
主な設備		酸素吸入器、喀痰吸引器、アンビューバックほか	
医薬品情報管理室	専用・共用	専用	
	床面積 (㎡)	19.56 (㎡)	
紹介率・逆紹介率にかかる承認要件		紹介率50%・逆紹介率70%	
令和元年度 地域医療支援病院紹介率		$(\text{①}/\text{⑥}) \times 100$ (%)	54.9 (R2.4.1~R2.7.31 79.9) (%)
同上逆紹介率		$(\text{⑦}/\text{⑥}) \times 100$ (%)	73.8 (R2.4.1~R2.7.31 83.2) (%)
上記の算出根拠	紹介患者数		① 6261 (人)
	初診患者数	初診患者総数	② 18343 (人)
		②のうち、救急搬入患者数	③ 2607 (人)
		②のうち、休日・夜間の患者数	④ 4260 (人)
		②のうち、健康診断の受診から 要治療となって治療を開始した 患者数	⑤ 74 (人)
		差し引き ②-③-④-⑤	⑥ 11402 (人)
	逆紹介患者数	⑦ 8422 (人)	
共同利用の実績	前年度共同利用を行った医療機関延べ数	141 (件)	
	うち直接関係のない医療機関延べ数	141 (件)	
	共同利用に係る病床の利用率	25.1 (%)	
	開放型病院共同診療管理料	195 (件)	
共同利用の範囲	建物の全部・一部	一部	
	開放型病床数	30 (床)	
	規定の有無	有り	
開設者と直接関係のない登録医療機関数		166 (件)	
救急医療を提供する 能力	医療従事者 (常時最低確保数)	医師	常勤専従 1人 常勤非専従 23人、非常勤非専従 7人
		看護師	常勤専従 1人、常勤非専従 20人 非常勤非専従 2人、常勤オンコール 11人
		診療放射線技師	常勤非専従 11人
		臨床検査技師	常勤非専従 10人、非常勤非専従 1人
		薬剤師	常勤オンコール 15人
		臨床工学技士	常勤オンコール 9人
		病床の確保状況	優先病床数 54 (床)
	専用病床数 4 (床)		
救急用診療施設・設備	救急室、ICUほか		
地域の医療従事者 に対する研修機能	前年度の研修者数	717 (人)	
	研修プログラムの有無	有り	
	研修委員会の有無	有り	
	研修指導者数	6 (人)	
	研修実施のための施設・設備	会議室・研修室 計3室	
診療に関する諸記録及び管理・ 運営に係る諸記録の管理方法	診療に関する諸記録	医療情報室	
	共同利用の実績	病診連携室	
	救急医療の提供の実績	医療情報室	
	地域の医療従事者のための研修の実績	病診連携室	
	諸記録の閲覧の実績	医療情報室	
患者紹介の実績	医療情報室		
患者相談体制の整備	有り(看護師1名MSW 1名体制)		
地域医療支援病院運営委員会	規程有り (令和3年3月開催予定)		
居宅等医療提供施設等への支援	対象施設からの依頼等による吸引等の実地件数を実施している		
備考	二次救急指定病院 平成23年4月 電子カルテ、PACSシステム導入		

※これは様式例ですので、申請要件等にあわせて適宜加工してください。また、時点(いつ現在)を必ず入れてください。

地域医療支援病院の承認申請について

医療法第4条の規定に基づき地域医療支援病院の承認申請を予定する医療機関

※ 令和2年4月1日現在

1. 概要

フリガナ	シリツヒラカタビョウイン
名称	市立ひらかた病院
所在地	大阪府枚方市禁野本町2丁目14番1号
開設者	枚方市 市長 伏見 隆
管理者	病院長 林 道 廣
開設年月日	平成26年10月1日
病床数	急性期335床(一般病床327床、感染症病床8床)
診療科目	◎内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、◎小児科、◎消化器外科、 乳腺・内分泌外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、 呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、◎産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーシ ョン科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科、精神科
救急 医療 体制	◎固定通年制 ○非通年制 △輪番制

2. 沿革

- 昭和25年4月 枚方市特別会計国民健康保険直営市民病院として開院(26床)
 - 昭和35年1月 名称を「市立枚方市民病院」に改称、地方公営企業法財務規定等の適用
 - 昭和45年11月 救急指定病院告示(告示番号第1611号、年月日:昭和45年11月13日)
 - 昭和54年3月 臨床研修病院の指定(昭和54年3月13日厚生省告示第35号)
 - 昭和57年4月 小学校院内学級開設
 - 平成4年4月 中学校院内学級開設
 - 平成10年4月 院外処方箋の発行開始
 - 平成11年4月 法改正により伝染病病床20床に代わり感染症病床8床設置
 - 平成16年3月 オーダーリング、電子カルテシステム導入
 - 平成16年4月 地方公営企業法全部適用、病院事業管理者設置
 - 平成19年4月 日本医療機能評価機構認定証(審査体制区分3. Ver.5.0)取得
 - 平成24年4月 日本医療機能評価機構認定証(審査体制区分3. Ver.6.0)更新取得
 - 平成26年10月 名称を「市立ひらかた病院」と改称し、新病院における診療を開始
 - 平成27年1月 放射線治療開始
 - 平成28年4月 大阪府がん診療拠点病院の指定
 - 平成29年4月 日本医療機能評価機構認定証(審査体制区分3.3rdG:Ver.1.1)更新取得
 - 平成31年4月 消化器センターの設置
- ～ 現在に至る

「地域医療支援病院」承認要件一覧

令和2年3月31日現在

			記入欄
病院名			市立ひらかた病院
病院所在地			枚方市禁野本町2丁目14番1号
開設者			枚方市 市長 伏見 隆
開設者所在地			枚方市大垣内町2丁目1番20号
許可病床数			感染症 8床 一般 327床 計 335床
施設設備	集中治療室	病床数	2床
		主な設備	救急蘇生装置、呼吸循環監視装置ほか
	新生児集中治療室 (NICU)	病床数	-
		主な設備	-
	化学検査室	主な設備	生化学自動分析装置ほか
	細菌検査室	主な設備	細菌同定感受性検査装置、血液培養装置ほか
	病理検査室	主な設備	病理診断システム、安全キャビネットほか
	病理解剖室	主な設備	解剖台ほか
	研究室	主な設備	パソコン、シミュレーター、顕微鏡、モニター
	講義室	室数 (室)	1 (室)
		収容定員 (人)	200 (人)
	図書室	室数 (室)	1 (室)
蔵書数 等		蔵書18,407冊、インターネット2台	
救急用自動車	保有台数 (台)	1 (台)	
	主な設備	酸素吸入器、ストレッチャーほか	
医薬品情報管理室	専用・共用	専用	
	床面積 (㎡)	29.22 (㎡)	
紹介率・逆紹介率にかかる承認要件			紹介率50%・逆紹介率70%
令和元年度 地域医療支援病院紹介率			(①/⑥) × 100 (%) 53.6 (R2.4.1~R2.7.31 62.1) (%)
同上逆紹介率			(⑦/⑥) × 100 (%) 78.9 (R2.4.1~R2.7.31 82.2) (%)
上記の算出根拠	紹介患者数		① 8,362 (人)
	初診患者数	初診患者総数	② 23,103 (人)
		②のうち、救急搬入患者数	③ 2,908 (人)
		②のうち、休日・夜間の患者数	④ 4,602 (人)
		②のうち、健康診断の受診から要治療となって治療を開始した患者数	⑤ 0 (人)
		差し引き ②-③-④-⑤	⑥ 15,593 (人)
	逆紹介患者数	⑦ 12,318 (人)	
共同利用の実績	前年度共同利用を行った医療機関延べ数	1,674 (件)	
	うち直接関係のない医療機関延べ数	1,674 (件)	
	共同利用に係る病床の利用率	3.3 (%)	
	開放型病院共同診療管理料	0 (件)	
共同利用の範囲	建物の全部・一部	一部	
	開放型病床数	5 (床)	
	規定の有無	有り	
開設者と直接関係のない登録医療機関数			76 (件)
救急医療を提供する能力	医療従事者 (常時最低確保数)	医師	常勤非専従 4人
		看護師	常勤非専従 3人 その他 1人
		診療放射線技師	常勤非専従 1人
		臨床検査技師	常勤非専従 1人
		薬剤師	常勤非専従 1人
		臨床工学技士	オンコール 1人
	病床の確保状況	優先病床数	13 (床)
	専用病床数	0 (床)	
救急用診療施設・設備			救急処置室 (処置台、救急カート、心電図モニターほか)
地域の医療従事者に対する研修機能	前年度の研修者数	1,171 (人)	
	研修プログラムの有無	有り	
	研修委員会の有無	有り	
	研修指導者数	9 (人)	
	研修実施のための施設・設備	講堂、第1会議室、第2会議室、カンファレンス室	
診療に関する諸記録及び管理・運営に係る諸記録の管理方法	診療に関する諸記録	医事課・総務課	
	共同利用の実績	医療相談・連携室	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者のための研修の実績	医療相談・連携室／総務課	
	諸記録の閲覧の実績	医療相談・連携室／医事課	
	患者紹介の実績	医療相談・連携室／医事課	
患者相談体制の整備			有り(MSW2名体制)
地域医療支援病院運営委員会			運営要項有り (平成30年度4回実施、令和元年度4回実施)
居宅等医療提供施設等への支援			会議や研修場所の提供、各種相談への応需
備考			昭和45年11月13日 救急告示 平成10年4月 外来院外処方

※これは様式例ですので、申請要件等に合わせ適宜加工してください。また、時点(いつ現在)を必ず入れてください。

地域医療支援病院の承認申請について

医療法第4条の規定に基づき地域医療支援病院の承認申請を予定する医療機関

令和2年4月1日現在

1. 概要

フリガナ	チホク ケンサク ヨクセイコジ ノチカケルチ ヨウインコウ チカケル キノリョウセンター
名称	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
所在地	大阪府羽曳野市はびきの3-7-1
開設者	地方独立行政法人大阪府立病院機構 理事長 遠山 正彌
管理者	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 院長 山口 誓司
開設年月日	平成18年4月1日
病床数	426床
診療科目	感染症内科 肺腫瘍内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 アレルギー科 小児科 消化器外科 乳腺外科 眼科 呼吸器外科 皮膚科 産婦人科 放射線科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 歯科 麻酔科 リハビリテーション科 病理診断科 臨床検査科 ○呼吸器内科、内科
救急医療体制	◎固定通年制 ○非通年制 △輪番制

2. 沿革

- ・ 1952年12月 大阪府立結核療養所羽曳野病院 開院 320床
- ・ 1957年10月 病床1000床
- ・ 1976年4月 病院名を 大阪府立羽曳野病院に改称
結核、アレルギー性疾患、その他これに伴う疾患に関する
基幹病院に変更
呼吸器集中治療室を設置
- ・ 1992年4月 循環器内科設置
- ・ 1994年4月 内科一般（消化器）設置
- ・ 2003年10月 病院名を 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センターに改称
- ・ 2004年4月 病床数を結核病床200床、一般病床440床に変更
- ・ 2006年4月 地方独立行政法人大阪府立病院機構設立に伴い、事業移行
- ・ 2008年4月 消化器・乳腺外科設置
- ・ 2009年4月 病理診断科、リハビリテーション科、集中治療科を設置
- ・ 2010年4月 大阪府がん診療拠点病院（肺がん）に指定
- ・ 2015年4月 結核病床68床、一般病床390床、第2種感染症病床6床に
変更 NICU（3床）設置
- ・ 2016年4月 結核病床を60床に変更
消化器・乳腺外科を消化器外科、乳腺外科に分化
- ・ 2016年10月 地域包括ケア病棟（1病棟）設置
- ・ 2017年1月 二次救急告示医療機関認定（呼吸器内科（木））
- ・ 2017年4月 病院名を大阪はびきの医療センターに改称 耳鼻咽喉科設置
- ・ 2017年8月 二次救急告示医療機関変更（呼吸器内科（火・木））
- ・ 2018年4月 一般病床360床に変更
- ・ 2018年6月 大阪府アレルギー疾患医療拠点病院に指定
- ・ 2018年11月 二次救急告示医療機関認定（呼吸器内科及び内科（火・木））

～ 現在に至る

「地域医療支援病院」承認要件一覧

令和2年3月31日現在

		記入欄	
病院名	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター		
病院所在地	羽曳野市はびきの3丁目7番1号		
開設者	地方独立行政法人大阪府立病院機構		
開設者所在地	大阪市中央区大手前3丁目1番69号		
許可病床数	一般 360床・結核 60床・感染症 6床 合計 426床		
施設設備	集中治療室	病床数	8床
		主な設備	救急蘇生装置、心電計、除細動器、呼吸器循環監視装置 等
	新生児集中治療室 (NICU)	病床数	3床
		主な設備	超音波診断装置、新生児処置台、保育器 等
	化学検査室	主な設備	全自動多項目血液分析装置、生化学免疫自動分析装置 等
	細菌検査室	主な設備	全自動細菌同定感受性測定装置 等
	病理検査室	主な設備	全自動免疫組織染色装置、細胞組織染色装置、凍結切片作製装置 等
	病理解剖室	主な設備	解剖台 等
	研究室	主な設備	遠心分離機、冷蔵冷凍庫 等
	講義室	室数 (室)	2 (室)
		収容定員 (人)	75 (人)
	図書室	室数 (室)	1 (室)
		蔵書数 等	蔵書2,000冊
	救急用自動車	保有台数 (台)	1 (台)
主な設備		酸素ボンベ、ストレッチャー	
医薬品情報管理室	専用・共用	専用	
	床面積 (㎡)	46.5 (㎡)	
紹介率・逆紹介率にかかる承認要件		紹介率65%・逆紹介率40%	
令和元年度 地域医療支援病院紹介率 (①/⑥) × 100 (%)		66.7 (R2.4.1~R2.7.31 72.3) (%)	
同上逆紹介率 (⑦/⑥) × 100 (%)		60.2 (R2.4.1~R2.7.31 75.8) (%)	
上記の算出根拠	紹介患者数 ①		6,863 (人)
	初診患者数	初診患者総数 ②	10,913 (人)
		②のうち、救急搬入患者数 ③	300 (人)
		②のうち、休日・夜間の患者数 ④	330 (人)
		②のうち、健康診断の受診から要治療となって治療を開始した患者数 ⑤	0 (人)
		差し引き ②-③-④-⑤ ⑥	10,283 (人)
		逆紹介患者数 ⑦	6,199 (人)
共同利用の実績	前年度共同利用を行った医療機関延べ数	38 (件)	
	うち直接関係のない医療機関延べ数	38 (件)	
	共同利用に係る病床の利用率	0 (%)	
	開放型病院共同診療管理料	0 (件)	
共同利用の範囲	建物の全部・一部	一部	
	開放型病床数	5 (床)	
	規定の有無	有り	
開設者と直接関係のない登録医療機関数		168 (件)	
救急医療を提供する能力	医療従事者 (常時最低確保数)	医師	常勤専従 1人 常勤非専従 2人
		看護師	常勤専従 1人 常勤非専従 1人
		診療放射線技師	常勤非専従 1人
		臨床検査技師	常勤非専従 1人
		薬剤師	常勤非専従 1人
		臨床工学技士	常勤非専従 0人
病床の確保状況		優先病床数	4 (床)
専用病床数	0 (床)		
救急用診療施設・設備		救急初療室、HCUほか	
地域の医療従事者に対する研修機能	前年度の研修者数	329 (人)	
	研修プログラムの有無	有り	
	研修委員会の有無	有り	
	研修指導者数	11 (人)	
	研修実施のための施設・設備	第1会議室 第2会議室 計2室	
診療に関する諸記録及び管理・運営に係る諸記録の管理方法	診療に関する諸記録	診療情報管理室・看護部・薬局	
	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	事務局	
	地域の医療従事者のための研修の実績	事務局	
	諸記録の閲覧の実績	事務局	
患者紹介の実績	事務局		
患者相談体制の整備		有り(看護師 事務職 計4人)	
地域医療支援病院運営委員会		規程有り	
居宅等医療提供施設等への支援		連携会議・研修等を開催 平成28年6月～ 在宅医療後方支援病院 平成17年5月～ 医療機能評価3rdG:Ver2.0 平成29年1月～ 2次救急告示	
備考			

※これは様式例ですので、申請要件等にあわせて適宜加工してください。また、時点(いつ現在)を必ず入れてください。

地域医療支援病院の承認申請について

医療法第4条の規定に基づき地域医療支援病院の承認申請を予定する医療機関

令和2年4月1日現在

1. 概要

フリガナ 名称	イリョウホウジントクシュウカイ キシワダトクシュウカイビョウイン 医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院
所在地	大阪府岸和田市加守町 4-27-1
開設者	医療法人徳洲会 理事長 安富祖 久明
管理者	院長 尾野 亘
開設年月日	2002年10月1日
病床数	341床 (救命救急センター 28床、ICU 12床、HCU 10床)
診療科目	◎内科、◎外科、◎循環器内科、◎脳神経外科、◎整形外科 ◎心臓血管外科、△小児科、呼吸器内科、消化器内科、消化器外科 腎臓内科 (人工透析)、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科 リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、歯科、麻酔科 心療内科、神経内科、形成外科、歯科口腔外科
救急 医療 体制	◎固定通年制 ○非通年制 △輪番制

2. 沿革

1977年05月	岸和田市磯上町に開院 150床
1977年10月	150床から250床に増床
1977年12月	救急指定病院 告示
1985年04月	250床から300床に増床
1987年01月	300床から322床に増床
1998年04月	臨床研修指定病院施設指定
2002年10月	岸和田市加守町に移転
2004年09月	病院機能評価・Ver4 認証
2009年03月	卒後臨床研修評価 認証
2009年09月	病院機能評価・Ver6 認証
2009年12月	322床から341床に増床
2011年11月	大阪府がん診療拠点病院 指定
2012年11月	日本がん治療認定医機構認定研修施設 認定
2012年12月	救命救急センター (三次救急医療機関) 指定
2014年12月	病院機能評価・一般病院2 Ver1.0 認証
2016年08月	災害拠点病院 指定
2018年04月	DPC特定病院群 指定
2018年12月	JCI 認証
2019年03月	JMIP 認証
2019年12月	病院機能評価・一般病院2 Ver2.0 認証

～ 現在に至る

「地域医療支援病院」承認要件一覧

令和2年3月31日現在

		記入欄	
病院名		医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院	
病院所在地		岸和田市加守町4丁目27番1号	
開設者		医療法人徳洲会	
開設者所在地		大阪府大阪市北区梅田1-3-1-1200	
許可病床数		一般341床	
施設設備	集中治療室	病床数	ICU 12床 救命救急センター 28床 HCU 10床
		主な設備	除細動器、心電図モニター、人工呼吸器ほか
	新生児集中治療室 (NICU)	病床数	—
		主な設備	—
	化学検査室	主な設備	全自動生化学分析装置、全自動血球計数装置ほか
	細菌検査室	主な設備	自動同定・薬剤感受性装置、全自動血液培養検査装置ほか
	病理検査室	主な設備	自動染色装置、自動免疫染色装置
	病理解剖室	主な設備	解剖台、ホルマリン対応切出台、顕微鏡
	研究室	主な設備	パソコン、プロジェクター、シミュレーター
	講義室	室数 (室)	3 (室)
		収容定員 (人)	160 (人)
	図書室	室数 (室)	1 (室)
		蔵書数 等	蔵書6,500冊、パソコン8台(医中誌Webなど)
救急用自動車	保有台数 (台)	4 (台)	
医薬品情報管理室	主な設備	酸素吸入器、除細動器、アンビューほか	
	専用・共用	専用	
		床面積 (㎡)	34.42 (㎡)
紹介率・逆紹介率にかかる承認要件		紹介率65%・逆紹介率40%	
令和元年度 地域医療支援病院紹介率		(①/⑥) × 100 (%)	70.2 (R2.4.1~R2.7.31 71.3) (%)
同上逆紹介率		(⑦/⑥) × 100 (%)	51.4 (R2.4.1~R2.7.31 51.1) (%)
上記の算出根拠	初診患者数	紹介患者数 ①	18,401 (人)
		初診患者総数 ②	48,674 (人)
		②のうち、救急搬入患者数 ③	5,495 (人)
		②のうち、休日・夜間の患者数 ④	16,987 (人)
		②のうち、健康診断の受診から要治療となって治療を開始した患者数 ⑤	0 (人)
		差し引き ②-③-④-⑤ ⑥	26,192 (人)
		逆紹介患者数 ⑦	13,483 (人)
共同利用の実績	前年度共同利用を行った医療機関延べ数		856 (件)
	うち直接関係のない医療機関延べ数		843 (件)
	共同利用に係る病床の利用率		30.5 (%)
	開放型病院共同診療管理料		0 (件)
共同利用の範囲	建物の全部・一部		一部
	開放型病床数		18 (床)
	規定の有無		有り
開設者と直接関係のない登録医療機関数		344 (件)	
救急医療を提供する能力	医療従事者 (常時最低確保数)	医師	常勤専従 2人・常勤非専従 5人・その他 10人
		看護師	常勤専従 10人・常勤非専従 7人 非常勤専従 1人・その他 1人
		診療放射線技師	常勤非専従 2人・その他 2人
		臨床検査技師	常勤非専従 2人
		薬剤師	常勤非専従 2人
		臨床工学技士	常勤非専従 1人・その他 4人
病床の確保状況		優先病床数	50 (床)
		専用病床数	50 (床)
救急用診療施設・設備		救命救急センター、ICU、HCUほか	
地域の医療従事者に対する研修機能	前年度の研修者数		860 (人)
	研修プログラムの有無		有り
	研修委員会の有無		有り
	研修指導者数		27 (人)
	研修実施のための施設・設備		大会議室・小会議室・医局 計3室
診療に関する諸記録及び管理・運営に係る諸記録の管理方法	診療に関する諸記録		診療情報管理室
	共同利用の実績		地域連携室
	救急医療の提供の実績		医事課
	地域の医療従事者のための研修の実績		地域連携室
	諸記録の閲覧の実績		診療情報管理室
患者紹介の実績		地域連携室	
患者相談体制の整備		あり(MSW6名体制)	
地域医療支援病院運営委員会		規定有り	
居宅等医療提供施設等への支援		在宅後方支援病院の役割を果たすべく、必要時には適時対応をしている	
備考		1977年10月 救急告示・2012年11月 大阪府がん診療拠点病院指定 2012年12月 救命救急センター指定・2016年8月 災害拠点病院 指定	

※これは様式例ですので、申請要件等にあわせて適宜加工してください。また、時点(いつ現在)を必ず入れてください。

地域医療支援病院の承認申請について

医療法第4条の規定に基づき地域医療支援病院の承認申請を予定する医療機関

1. 概要

※ 令和2年4月1日現在

フリガナ 名称	シャカイフクシホウジンオンシザイダンオオサカフサイセイカイイズオビョウイン 社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会泉尾病院
所在地	大阪府大阪市大正区北村3丁目4番5号
開設者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会
管理者	院長 平居 啓治
開設年月日	1988年9月1日
病床数	440床 (一般:400床 療養:40床)
診療科目	◎内科、◎循環器内科、消化器内科、◎外科、整形外科、脳神経外科、小児科、婦人科、皮膚科、泌尿器科、△眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、精神科、放射線科、麻酔科、形成外科、消化器外科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、呼吸器内科、病理診断科、歯科、歯科口腔外科、脳神経内科、心臓血管外科、リウマチ・アレルギー科
救急医療体制	◎固定通年制 ○非通年制 △輪番制

2. 沿革

昭和20年	12月	大阪市大正区に泉尾診療所を開設
昭和26年	10月	木造2階建・病床数20床の泉尾病院として発足
昭和33年		増改築を経て71床となる
昭和36年	7月	鉄筋3階建の病棟を新築し、200床となる
昭和43年	5月	鉄筋コンクリート5階建を新築し、276床の総合病院となる
昭和48年	2月	病棟増築により291床となる
昭和58年	5月	274床となる
昭和63年	9月	現在の地に新地移転し、350床となる
平成5年	4月	私的病院を済生会に編入し、大正区三軒家に泉尾第二病院として開設
平成10年	2月	開放型病院となる
平成15年	4月	臨床研修指定病院となる
平成15年	7月	集中治療室(4床)が稼働
平成15年	9月	病院機能評価(Ver.4.0)受審
平成18年	7月	泉尾第二病院と統合し、470床(一般350床、療養120床)となる
平成20年	7月	DPC本格導入
平成21年	12月	病院機能評価(Ver.6.0)受審
平成24年	4月	大阪府がん診療拠点病院となる
平成26年	4月	452床(一般332床、療養120床)となる 地域ケア支援センターを創設
平成26年	11月	病棟再編により、ケア病棟(43床)に転換(全450床)
平成27年	3月	障害者病棟(50床)を廃止
平成28年	9月	病棟再編により、ケア病棟60床回りハ病棟30床となる(全440床)
平成29年	10月	新内科専門医制度基幹施設に指定
平成30年	1月	集中治療室を4床から6床に増床(全440床)
平成30年	9月	回復リハ病棟40床→60床、療養病棟60床→40床へ病床転換

「地域医療支援病院」承認要件一覧

令和2年3月31日現在

		記入欄	
病院名 病院所在地		社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会泉尾病院 大阪市大正区北村3丁目4番5号	
開設者 法人所在地		社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会 大阪市中央区谷町7丁目4番15号	
許可病床数		一般 400床・療養 40床 合計 440床	
施設設備	集中治療室	病床数 主な設備	
		6 床 人工呼吸器、ベッドサイドモニタ 他	
	新生児集中治療室 (NICU)	病床数 主な設備	
		— —	
	化学検査室	主な設備	
		生化学自動分析装置 他	
	細菌検査室	主な設備	
		安全キャビネット、チール・ネルゼン染色一式 他	
	病理検査室	主な設備	
		病理診断遠隔装置、迅速病理染色一式 他	
	病理解剖室	主な設備	
		解剖台、モルグ(冷蔵設備) 他	
	研究室	主な設備	
		机、パソコン 他	
講義室	室数 (室) 収容定員 (人)		
	6 (室) 251 (人)		
図書室	室数 (室) 蔵書数 等		
	1 (室) 蔵書 2万5千冊、インターネット 他		
救急用自動車	保有台数 (台) 主な設備		
	2 (台) モニタ、AED、酸素ボンベ 他		
医薬品情報管理室	専用・共用 床面積 (㎡)		
	専用 15.99 (㎡)		
紹介率・逆紹介率にかかる承認要件		紹介率50%・逆紹介率70%	
令和元年度 地域医療支援病院紹介率		(①/⑥) × 100 (%) 51.4 (R2.4.1~R2.12.31 51.3) (%)	
同上逆紹介率		(⑦/⑥) × 100 (%) 76.8 (R2.4.1~R2.12.31 71.1) (%)	
上記の算出根拠	紹介患者数		
	初診患者数	① 2,665 (人)	
		初診患者総数 ② 7,112 (人)	
		②のうち、救急搬入患者数 ③ 1,084 (人)	
		②のうち、休日・夜間の患者数 ④ 845 (人)	
		②のうち、健康診断の受診から要治療となって治療を開始した患者数 ⑤ 0 (人)	
		差し引き ②-③-④-⑤ ⑥ 5,183 (人)	
逆紹介患者数 ⑦ 3,981 (人)			
共同利用の実績	前年度共同利用を行った医療機関延べ数	45 (件)	
	うち直接関係のない医療機関延べ数	45 (件)	
	共同利用に係る病床の利用率	52.4 (%)	
	開放型病院共同診療管理料	152 (件)	
共同利用の範囲	建物の全部・一部	一部	
	開放型病床数	47 (床)	
	規定の有無	有り	
開設者と直接関係のない登録医療機関数		177 (件)	
救急医療を提供する能力	医療従事者 (常時最低確保数)	医師	常勤非専従 3人
		看護師	常勤非専従 2人
		診療放射線技師	常勤非専従 1人
		臨床検査技師	常勤非専従 1人
		薬剤師	常勤非専従 1人
		臨床工学技士	常勤非専従 1人(オンコール)
	病床の確保状況	優先病床数 4 (床) 専用病床数 0 (床)	
救急用診療施設・設備	集中治療室、救急診察室		
地域の医療従事者に対する研修機能	前年度の研修者数	1,512 (人)	
	研修プログラムの有無	有り	
	研修委員会の有無	有り	
	研修指導者数	5 (人)	
	研修実施のための施設・設備	研修室(1, 2)、会議室、リハビリセンター 地域交流センター、講義室 計6室	
診療に関する諸記録及び管理・運営に係る諸記録の管理方法	診療に関する諸記録	診療情報管理室	
	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	診療情報管理室	
	地域の医療従事者のための研修の実績	地域医療連携室	
	諸記録の閲覧の実績	地域医療連携室	
	患者紹介の実績	地域医療連携室	
患者相談体制の整備	有り 17名(MSW 7名 入退院調整看護師 10名)		
地域医療支援病院運営委員会	規程有り		
居宅等医療提供施設等への支援	医療介護連携機関の制度を設けおり、病院正面玄関の左側に掲示している。		
備考	令和2年1月16日 救急告示 令和2年2月17日(更新)大阪府がん診療拠点病院		

※これは様式例ですので、申請要件等にあわせて適宜加工してください。また、時点(いつ現在)を必ず入れてください。

※資料のデータは令和2年3月31日現在のものですが、網掛け部分は今年度(直近)の参考データとなります。